

創業300年超の名門温泉旅館の事業引継ぎ

事業承継セミナー & 個別相談会

受講料
無料

近年、中小企業経営者の高齢化、後継者不在による事業承継問題が深刻化しております。

中小企業・小規模事業者は、雇用の創出や新しい技術の開発など、地域経済の牽引役として重要な役割を果たしており、廃業となると雇用喪失・人口減少など地域経済にとっても、大きな損失となります。後継者不在による廃業を回避する方法としては、第三者に事業を引継ぐ選択肢があります。

本セミナーでは、中小企業・小規模事業者の方々に、長崎県雲仙地域で最古の温泉旅館「雲仙湯元ホテル」(創業1695年)の元経営者から、様々な経営危機を乗り越えながらも後継者不在のため、事業と雇用の継続を前提として地元企業へ事業を引継いだ体験談をご講演していただきます。

日時・場所

- 令和元年 **11月12日(火)** 大館市北地区コミュニティーセンター本館
(大館市有浦 1-8-15 ☎0186-45-0515)
- 令和元年 **11月13日(水)** 横手市ふれあいセンターかまくら館
(横手市中央町 8-12 ☎0182-33-7111)
- 令和元年 **11月14日(木)** 秋田市文化会館
(秋田市山王 7-3-1 ☎018-865-1191)

プログラム

- 13:00～13:10 **主催者あいさつ**
秋田県事業引継ぎ支援センター 統括責任者 河田 匡人
- 13:10～14:40 **「事業の再生と引継ぎ」**
講師 株式会社雲仙湯元ホテル
元会長 加藤 宗俊 氏
元社長 加藤 由美 氏
- 14:50～15:30 **個別相談会**
秋田県事業引継ぎ支援センター専門スタッフ
事業承継相談推進員



募集要項

- 対象 中小企業の経営者、個人事業主、事業の後継者、支援機関
- 定員 各会場 30名 (お申込順)
- 申込方法 裏面の参加申込書にご記入のうえ、FAXでお申込ください。電話での申込もお受けいたします。

ご後援先

秋田県・独立行政法人中小企業基盤整備機構東北本部・秋田県商工会議所連合会・秋田県商工会連合会・秋田県中小企業団体中央会・公益財団法人あきた企業活性化センター・秋田県信用保証協会・(株)秋田銀行・(株)北都銀行・秋田信用金庫・羽後信用金庫・秋田県信用組合・(株)日本政策金融公庫秋田支店・(株)商工組合中央金庫秋田支店・秋田商工会議所(秋田県中小企業再生支援協議会)(順不同)

【主催】 秋田商工会議所 秋田県事業引継ぎ支援センター

TEL.018-883-3551 FAX.018-864-6660 E-mail a-hikitsugi@akitacci.or.jp

講演で紹介する事業承継の事例

事業引継ぎまでの経緯

雲仙湯元ホテルは、創業が元禄8年（1695年）。長崎県・雲仙地域では最も歴史のある温泉旅館である。13代目となる加藤宗俊氏は、若い頃から家業の手伝いをしてきたが、次男だったため東京で就職し結婚、由美氏と幸せな家庭生活を送っていた。ある時、宗俊氏に海外への単身赴任の話が浮上、また、同時に長崎へ帰り家業を手伝う話も出た。

キャリアの岐路に立たされた二人は話し合いの末、雲仙湯元ホテルへの就職を決意。その後、社長だった兄が体調を崩したことから、平成17年に宗俊氏が社長に就任したが、経営課題は山積みで、施設の老朽化や多額の借入もあり、ホテルは破綻寸前の状況に陥った。

しかし、「湯元ホテルの歴史は雲仙温泉の歴史。先祖が島原半島に移住して約370年。噴火や飢饉を乗り越えて子孫に繋いだ財産を自分が守らなくてはならない。」という強い思いから、由美氏を代表として新設した㈱雲仙湯元ホテルに営業譲渡し、大胆な事業再生を断行した。

こうして当面の経営危機を乗り切ったが、次に課題となったのが後継者不在問題であった。「せっかく事業再生を果たしたが、後継者不在ではリニューアル資金も借入できず、従業員や取引先に迷惑をかけてしまう。」との悩みを抱えた加藤夫妻は、平成29年8月に長崎県事業引継ぎ支援センターに相談した。

引継ぎ条件は、①全従業員の継続雇用、②全取引先の取引継続、③長崎県に本社のある企業への引継ぎ、④雲仙湯元ホテルの名前を残し歴史を継承する、とうことであった。引き受け企業となった㈱メモリードは、冠婚葬祭を中心に、保険からホテルやリゾート事業まで多角的な経営で成長を続ける長崎の有力企業。雲仙湯元ホテルの伝統に企業価値を見出し、伝統と経営ノウハウの相乗効果も生まれることから、平成30年8月、株式譲渡契約を締結し事業を引継ぐこととなった。

参加申込書

にチェックしてください。 ※ ご記入の情報は厳重に管理し、目的以外には使用しません。

- ・本セミナーにご参加いただくためには事前のお申し込みが必要です。・下記事項をご記入の上、本紙をFAXにて送信願います。
- ・お電話でのお申し込みもお受けいたします。

| 参加希望日 | | <input type="checkbox"/> 大館会場 11月12日(火) | <input type="checkbox"/> 横手会場 11月13日(水) | <input type="checkbox"/> 秋田会場 11月14日(木) |
|-------|----------|--|--|--|
| フリガナ | | 個別相談希望 | | |
| お名前 | | <input type="checkbox"/> 相談希望 有り <input type="checkbox"/> 相談希望 無し | | |
| フリガナ | | 役職等 | | |
| 会社名 | | <input type="checkbox"/> 経営者 <input type="checkbox"/> 個人事業主 <input type="checkbox"/> 会社役員 <input type="checkbox"/> 後継者 <input type="checkbox"/> 支援者 <input type="checkbox"/> その他 | | |
| ご住所 | 〒 ー | 電話 | () | |
| | | FAX | () | |

秋田県事業引継ぎ支援センター 行き FAX:018-864-6660